

## EUの核果類事情(モモ、サクランボ)

米国農務省GAINレポート 2023年8月30日

これは米国農務省海外農業局のマドリッド事務所(スペイン)が作成した「核果類年次報告書」のエグゼクティブサマリーと図表の一部を訳したものであり、米国政府の公式見解及びデータとは異なる場合があります。

## 要約

EUにおけるモモとネクタリンの主要生産国は、スペイン、イタリア、ギリシャ及びフランスである。2023/24販売年度(以下「年度」)(2023年1月～12月)では、EUのモモとネクタリンの生産量は前年度比12%増の360万トンと推定される。この増加は、主にEUの主要核果類生産国であるスペインで大幅な増収が見込まれるためである。しかし、2023年のスペインの核果類の収穫量は、非常に雨の少ない冬と春に続く深刻な干ばつの下で、水の確保状況に依存している。EUの栽培面積は、昨年の主にスペインとイタリアでの大幅な減少に続いて、0.5%減の約19万6千ヘクタールと予想される。

サクランボに関しては、EUの主な生産国はポーランド、スペイン、イタリア、ギリシャである。2023/24年度(4月～3月)におけるEUのサクランボ総生産量は、主要生産国での悪天候による減収が予想されることから、21%減の65万7,435トンと予測される。なお、EUのサクランボの総栽培面積は約16万5千ヘクタールの横ばいと見込まれる。

EUの核果類生産者(及び果実セクター全体)は、生産コストに直接影響を与える植物防疫、環境及び包装に関するEUの規制と要件の大幅な増加を懸念している。さらに、農業投入資材コストの上昇と農業労働力の不足は、EU全体で核果類生産者にとって依然として懸念事項となっている。

EUは、モモとネクタリンを自給自足しており、ほとんどが生鮮で消費される。2023/24年度には、域内の供給量が多いため、特に加工用の果実をはじめとして、EUのモモとネクタリンの消費量が増加すると予想される。逆に、域内のサクランボ生産量の不足により、EUのサクランボの消費量は減少すると予想される。欧州青果物協会(Freshfel Europe)によると、ウクライナの紛争に起因する経済危機と高いインフレ率により購買力が低下したため、生鮮果実の消費が圧迫されている。

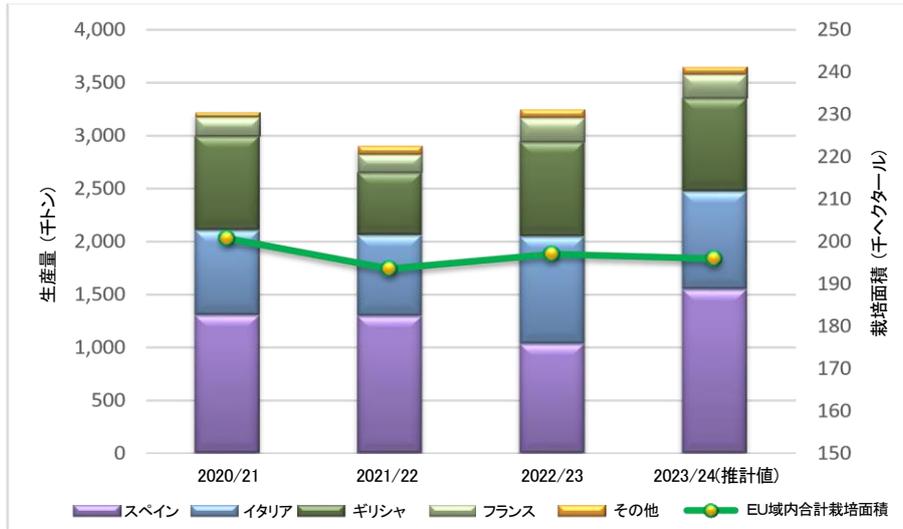
貿易に関しては、域内主要生産国からEU域内への大量の核果類貿易が存在する。EU総体としては、スペイン産のモモとネクタリンを主体とする純輸出者である。しかし、これらの品目に関するEUの貿易黒字は、主にトルコからの輸入の増加により減少を続けている。スペインの収穫量の増加により、2023/24年度のEUの輸出は増加すると予想される。逆に、EUはサクランボの純輸入国であり、主にトルコから輸入している。2023/24年度には、生産量の減少によりEUのサクランボ輸入量が増加する可能性がある。

## EUのモモ・ネクタリンの生産需給統計

モモ・ネクタリン(生鮮) 販売年度の始まり 欧州連合	2021/2022		2022/2023		2023/2024	
	2021年1月		2022年1月		2023年1月	
	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値
栽培面積(ヘクタール)	201,413	201,113	201,260	197,087		195,953
収穫面積(ヘクタール)	182,843	185,436	186,315	182,341		181,434
結果樹本数(千本)						
非結果樹本数(千本)						
果樹本数合計(千本)						
商業的生産量(トン)	2,848,533	2,878,094	3,091,066	3,220,959		3,617,061
非商業的生産量(トン)	26,976	29,072	29,275	32,535		36,536
生産量合計(トン)	2,875,509	2,907,166	3,120,341	3,253,494		3,653,597
輸入量(トン)	42,890	42,911	47,000	41,002		40,000
総供給量(トン)	2,918,399	2,950,077	3,167,341	3,294,496		3,693,597
国内消費量(トン)	2,776,165	2,812,895	3,040,341	3,169,481		3,513,597
輸出量(トン)	137,234	137,182	125,000	125,015		180,000
市場からの隔離(トン)	5,000		2,000			
総仕向量(トン)	2,918,399	2,950,077	3,167,341	3,294,496		3,693,597

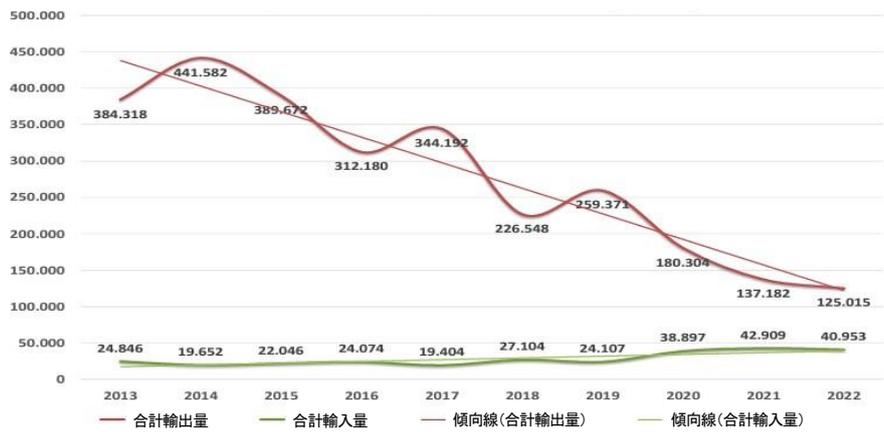
出典: 海外農業局EU内関係事務所 注:「加工仕向量」は「国内消費量」に統合された。

図1 EUのモモとネクタリンの栽培面積及び主要国の生産量 2020～2023



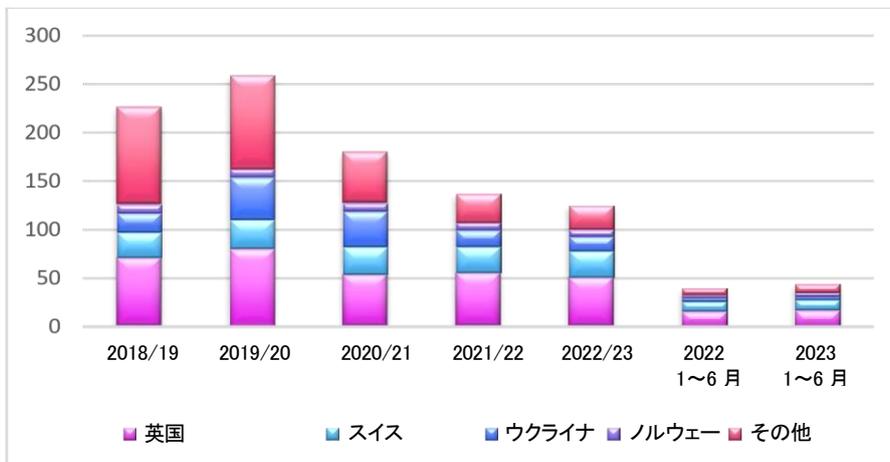
出典: 各加盟国の統計に基づき海外農業局EU内関係事務所が推計

図4 EUのモモ・ネクタリンの輸出入傾向 2013～2022 (トン)



出典: EUのモモとネクタリンダッシュボード

図5 EUの生鮮モモ・ネクタリンの輸出先別輸出货量(千トン)



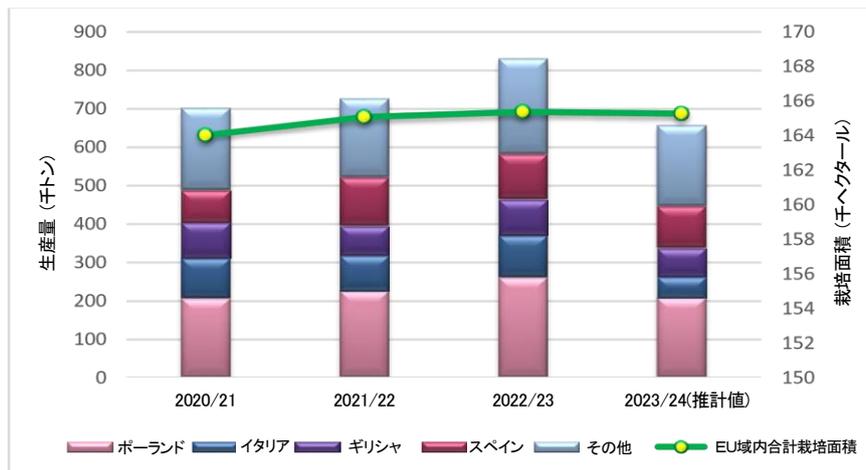
出典: Trade Data Monitor LLC.

### EUのサクランボ(オウトウ)の生産需給統計

オウトウ(甘果、酸果) 販売年度の始まり 欧州連合	2021/2022 2021年4月		2022/2023 2022年4月		2023/2024 2023年4月	
	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値
栽培面積(ヘクタール)	164,340	165,085	164,324	165,381		165,286
収穫面積(ヘクタール)	155,928	155,774	155,731	157,596		153,756
結果樹本数(千本)						
非結果樹本数(千本)						
合計果樹本数(千本)						
商業的生産量(トン)	667,045	726,408	726,550	830,996		657,435
非商業的生産量(トン)						
生産量合計(トン)	667,045	726,408	726,550	830,996		657,435
輸入量(トン)	44,205	44,204	53,000	29,006		40,000
総供給量(トン)	711,250	770,612	779,550	860,062		697,435
国内消費量(トン)	691,979	751,341	764,550	843,662		682,435
輸出量(トン)	19,271	19,271	15,000	16,400		15,000
市場からの隔離(トン)						
総仕向量(トン)	711,250	770,612	779,550	860,062		697,435

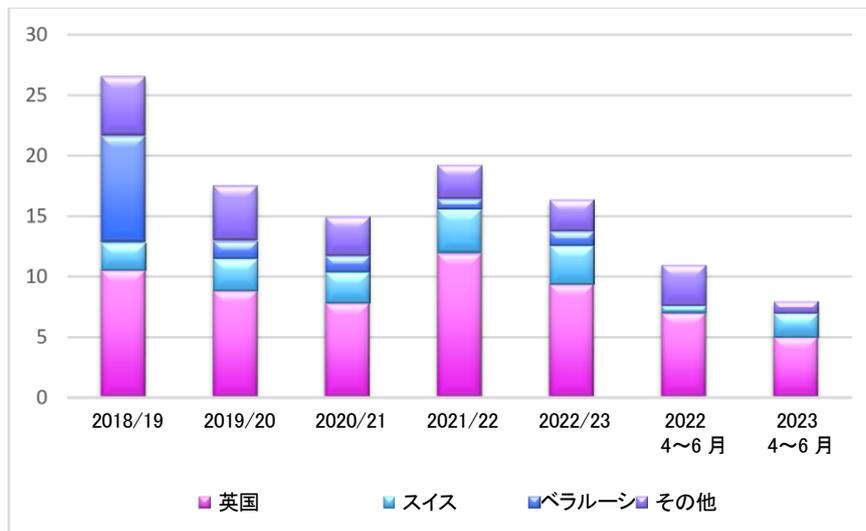
出典: 海外農業局EU内関係事務所 注:「加工仕向量」は「国内消費量」に統合された。

図7 EUのサクランボの栽培面積及び主要国の生産量 2020~2023



出典: 各加盟国の統計に基づき海外農業局EU内関係事務所が推計

図9 EUの生鮮サクランボ(甘果・酸果)の輸出先別輸出量(千トン)



出典: Trade Data Monitor LLC